
硫化水素自殺？

沢光紀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

硫化水素自殺？

【Nコード】

N5698I

【作者名】

沢光紀

【あらすじ】

ふった女が自殺しました。

(前書き)

ふと思った事を書いてみました。

昨日のことだ、私は彼氏と別れた。
ふられた。

好きな女ができたそうだ。

口では「幸せになってね」、とは言ったが憎くてしょうがなかった。
ちきしょう

ちきしょう

ちきしょう

誰がだまされるか、自分がただの財布であったことぐらい知っていたさ。

ふざけやがって、そこまで私には価値がないのだろうか。

騙されていると知りながら、

でも一緒にいたかったでけなのに、

いつか、変わる時が来ると思っていたのに、

人に愛されることはできないのだろうか？

もう、諦めよう。

明日、会いたいと男の言ってみた、情けのつもりか、最後だと言いながら了承してくれた。

殺してやるつもりだ。

ドライブに行こうとでも言っ、運転している奴を刺してそのまま
自分も死ねたらいいと思っている。

そうしよう。

何なんだこいつは、急に包丁なんか出しやがって。

痛ってーなーくそー足刺されちまったよ。

逃げ出したと思ったらいきなり会いたいだの言いだしやがって、
頭おかしくなったのか？

急ブレーキであいつがびっくりしているすきに殴って気絶させられた。

事故とかにならなくて運が良かったよ。

こいつどうしようかな。

むかつくし、生きてたら何されるかわかったもんじゃない。

ああ、いい考えだなこれ。

「新聞紙面にて」

またしても硫化水素自殺

藤谷 A 子（27）

海沿いの駐車場で鍵がかかった車の中で自殺しているのが、偶然散歩に来た老人に発見される。

A 子に親しい友人の話によると2年ほど前から付き合っている男性

に、暴力をふるわれ、金を奪われながら生活しており、たびたび相談を受けていたという。遺体には無数の殴られた跡があり、顔もひどくはれ上がっていたそうである。

みたいなことって起きてないのかな？
簡単な気がするんだけども。

(後書き)

気絶させるなんて簡単なことじゃないけど、何とかなりそうだし、薬とか。

鍵とかもう一個作っちゃえばいいし、最後に海が見たかったんだな
ーとかで遠くに置いてきても何も言われない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5698i/>

硫化水素自殺？

2010年12月19日00時43分発行